

みどりの風

山口県自然観察指導員協議会 機関誌

山口自然観察会 No.113

2022年 1月(新春号)



私たちは地球生命体の永遠なるいのちを願って活動しています

今後の会議の予定

- 第2回役員会 日 時 令和4年3月6日(日) 10時～下松市中央公民館
- 第3回役員会 日 時 令和4年6月5日(日) 10時～下松市中央公民館
- 第4回役員会 日 時 令和4年9月4日(日) 10時～下松市中央公民館

令和3年度 環境活動団体等交流会

日 時 令和4年1月16日(日) 13:30～16:00

場 所 山口県セミナーパーク 101研修室

内 容 事例発表3(環境学習指導者、環境活動団体、行政)

- ・環境アドバイザー・パートナー 曾我 邦雄氏

【楽しい仕掛けがいっぱいの けんちゃんの環境学習】

- ・屋代島さとうみネットワーク 代表 田中貞徳氏

【周防大島の海の環境保護活動】

- ・山口県環境生活部環境政策課 主任 郡島 啓氏

【ぶちエコ山口 CO₂削減県民運動について】

※申し込み、問い合わせ等は、[県人づくり財団 HP](#)をご覧ください。

表紙説明

徳山動物園のトラ (周南市)

徳山動物園で飼育されているアムールトラのメスのミルル。
展示場にあるブイや、飼育員からもらう草で遊ぶことが好きだ
そうです。

2021年 11月 撮影 会長・第2支部長 大田 和彦

新年のご挨拶

副会長 植田高弘

明けましておめでとうございます

去年は夏、秋の長雨があったり、10月頃まで暑い日が続いたり、異常気象が毎年のように続いています。ひょっとすると異常が普通になりつつあるのかも知れません。このままいくと地球はどうなるのだろうかと憂慮されている方も少なくないと思います。

さて、昨年多くの方が耳にしたり、目にしたりしたものに、SDGsという言葉があったのをご存知でしょうか。この言葉は、国際連合(国連)が、地球規模の問題を解決するために、「誰一人取り残さない」という共通理念のもと、加盟193か国が達成をめざす2030年までの国際目標として定めたものなのです。「Sustainable(サステイナブル) Development(ディベロップメント) Goals(ゴールズ): 持続可能な開発目標」という英語の頭文字をとった略称で17の目標が決められています。現在、私は本を買って勉強中です。

平たく言いますと、環境を守り、全ての人の人権を尊重しながら経済活動をしていくことになると思います。私は今まで何となく消極的に自然保護活動に携わってきた感じをもっています。このSDGsという言葉(17の目標)をしっかりと、かみ砕いて自分の事として行動してみようと思います。まずは、自分の身の回りから目標を決めてみました。

- 1 みどりの風 の定時発行に努める。
- 2 ダルマギク群生地 の環境保全に努める。: 竹伐り、草刈り等
- 3 書類の整理をする。紙片の整理と無駄遣いをやめる。

コロナ禍3年目になりますが、会員の皆様も引き続き徹底した感染症対策を講じていただきまして自然保護、観察活動にご活躍くださいますようお願い申し上げます。なお、みどりの風 の原稿(観察記録や写真等)をお寄せいただくと大変幸いです。みどりの風は、会員の皆様の原稿で成り立ちます。原稿・写真等お待ちしております。

【原稿・写真等の送り先 E-mail taka.ueda@snow.plala.or.jp】

令和4年度定時総会報告

1 開催日時及び場所

日時：令和3年(2021年)11月21日(日)

定時総会(議長：植田) 10:00~10:30 上関町総合文化センター

講話(講師：藤本正明氏) 10:30~11:45

昼食・移動 11:45~13:00

視察会(講師：真崎 久氏) 13:00~15:00 白井田八幡宮周辺

2 出席者数

15名+委任状提出数31名=合計46名(50%)

3 議事

1号議案 令和3年度活動報告 (大田会長)

2号議案 令和3年度会計報告並びに監査報告(大田会計・蔵田監査)

3号議案 令和4年度活動計画(案) (大田会長)

4号議案 令和4年度予算(案) (大田会計)

5号議案 令和4年度役員(案) (大田会長)

その他

4 総会の経緯

1) 会長挨拶(大田和彦)

- ・新型コロナの感染が減少している。このまま収束してほしい。
- ・温暖化やSDG'sに配慮した行動をしてほしい。

2) 議長選出 植田高弘

3) 書記指名 平田吉勝

4) 議事の経過と概要

1, 2, 3, 4号議案は原案通り承認された。3号議案の支部の活動計画は機関誌1月号に掲載する。5号議案の役員は女性が不在なので、女性も必要の意見。これから検討する。

※各議案とも承認されましたので(案)は消去願います。

5) 議長解任

5 連絡事項

これからの日程について

※ 総会出欠の葉書を96通郵送しましたが、返信は46通しかありませんでした。ここ3~4年返信は半分以下です。大多数が返信されるようよろしく願います。

2021年度北浦自然観察会(第6支部)行事報告

2020年

11月1日(日) 山口市阿東十種ヶ峰の紅葉、北浦自然観察会総会 総会出席者は8名
(その他が3名)

11月26日(木)~29日(日) 萩市公民館合同作品発表会

26日設営(6名)、29日撤収(6名)

12月6日(日) 長門市三隅高砂 山頂の景観をよくするための伐採と整備 8名

2021年

1月17日(日) 阿武町遠岳山 17名

2月28日(日) 広島県総領町セツブンソウ 17名

3月14日(日) 長門市雨乞山 20名

3月29日(月) 十種ヶ峰のフクジュソウ、ミスミソウ。六日市のアズマイチゲ 9名

4月24日(土)、25日(日)一泊二日 岡山県新庄村毛無山・真庭市のサクラソウ、新見市井倉洞、高梁市夫婦岩 7名

5月2日(日) 広島県もみのき森林公園 ハルリンドウ他 6名

5月8日(土)、9日(日) 江舟岳のホンシャクナゲ観察会 8日(土)7名、9日(日)3名

5月23日(土)、24日(日) 一泊二日 愛媛県皿ヶ峰、筒上山 8名

5月30日(日) 長門峡遊歩道 ムヨウラン、イナモリソウ 8名

6月6日(日) 阿東金郷溪陸上ルート 6~8時間 (番外行事の北岳・間ノ岳に参加する人は、できるだけ参加するように) 23名

6月27日(日) 角島・神田岬のかたつむり観察会 5名

7月18日(日) 広島県もみのき森林公園 オニノヤガラ 10名

8月11日(水) 安蔵寺山 キレンゲショウマ他 5名

9月5日(日) 萩市吉部のため池、山口市徳佐中東畑のため池、防府市桜峠の湿地、山口市稔畑17区の湿地 12名

10月3日(日) 山口市阿東徳佐上段腹山・三原山縦走 トリカブト 14名

番外 8月19日(木)~22日(日) 山梨県北岳 9名

案内と問い合わせ

〒759-1421 山口市阿東地福上1103 永井要明

携帯 090-8240-9785

第3支部活動報告 豊田ホテルの里ミュージアム見学

・化石採集会

令和3年10月3日(日)

第3支部 増野和幸

全国各地で夏日となった10月初旬。この日は、全都道府県で緊急事態宣言解除が9月30日に行われ、解除後初めての日曜日に当たりました。夕方のニュースでは、各地の行楽地は長い行列のできる賑わいだったと報じていました。第3支部では、本年度最後の支部行事となる豊田ホテルの里ミュージアムの見学と化石採集の体験会を実施しました。ホテルの里ミュージアムは県西部の旧豊田町西市の道の駅に隣接した、ホテルの形をモチーフにした自然史博物館です。地方の博物館ですが、内容はとても充実しており、専門の学芸員と設立当初から関わっている3名の女性スタッフによって運営されています。

当日は、午前10時に集合し、午前中、学芸員の川野さんから館の運営方針や施設の説明を受けた後、自由に館内を見学しました。ホテルはもちろんのこと動植物の生態展示、化石・岩石の標本、各種のジオラマなど工夫を凝らした内容を満喫しました。アカデミックな秋季特別企画「下関のゴカイ」は、日頃は何気なく見過ごしているゴカイの生態や体の仕組みなど、実物や解剖標本、顕微鏡写真、組織断層切片など多様な方法で、わかりやすく展示しており、川野学芸員の手腕にも感動しました。見学後、川野さんの案内で、日頃見る機会のないミュージアムの裏側・バックヤードを見学しました。研究室や収蔵庫など表舞台を支える活動裏を見ることができました。その後、午後からの化石採集の現場の様子をプロジェクターで説明してもらいました。豊田町で発掘される化石は、豊浦層群と呼ばれる、中生代ジュラ紀前期から中期にかけての地層で、アンモナイト、二枚貝、サンゴ、ウミユリなどの海生動物の化石やシダ、ソテツ、イチョウなどの植物化石が産出するそうです。



(施設の説明を聴く)



(生態展示を見る)

昼食後、各自の車で現場まで移動しました。現場は小さな溪流に沿った露頭でした。川野さんから採集方法の説明を受け、一同興味しんしんに発掘作業に取り組みました。化石の入っているような石を、ハンマーで叩いて割るのですが、なか

なか目的とする化石は出てきません。割れた表面に化石らしき模様が現れても、それは石にできたシミ模様。やっと出てきたアンモナイトの一部は、宝物を見つけたような喜びでした。1時間ほどで、全員、化石を掘り当てることができ、体験を終了しました。川野学芸員にあいさつを済ませ、現地で午後2時半頃、解散しました。化石の採集という滅多にできない体験をした、充実した一日でした。当日の参加者は、11名でした。参加者の皆さん、暑い中、遠路お疲れ様でした。



(岩石薄片を観察する)



(収蔵された標本をみる)



(掘り当てたアンモナイト化石)

(化石掘りに集中する)



北浦自然観察会(第6支部) 2021年10月から2022年3月までの行事の詳細

永井要明

2021年

11月14日(日)絶壁展望岩の紅葉(滝橋～阿武大橋ルート)、KRY取材のため同行

8:00 萩市中央公園集合、8:30 阿武川ダム近くのトイレのある駐車場

自家用車乗り合わせ 参加費1,000円

12月5日(日) 岩国市由宇と柳井市日積の間の銭壺山 瀬戸内海の風景、岩尾の滝

6:00 萩市中央公園集合

バス定員あり 参加費5,000円

2022年

1月9日(日) 下関市勝山

8:00 萩市中央公園集合 8:25 絵堂インター

バス定員有り 参加費4,500円

2月27日(日) 阿武町惣郷神宮山

9:00 萩市中央公園集合 9:40 御山神社

自家用車乗り合わせ 参加費700円 現地集合500円

3月20日(日) 山口市十種ヶ峰 フクジュソウ、ミスミソウ。六日市のアズマイチゲ

8:00 萩市中央公園 9:30 十種ヶ峰山麓駐車場

自家用車乗り合わせ 参加費1500円

○持参品 弁当・水筒・メモ帳 有ればカメラ・杖・双眼鏡

服装 歩きやすい服装、トレッキングシューズ又は長靴

カッパ又はポンチョ、リュックサック、帽子

申し込み、問い合わせ

永井要明 Tel090-8240-9785 メールアドレス ynagai@c-able.ne.jp

第3支部 今後の活動計画と参加者募集

□ 里山の動物観察会 令和4年3月13日(日) 場所: 山口市常栄寺周辺

常栄寺周辺にてアナグマの巣穴・ためフン場や採食痕、イノシシのヌタ場や採食痕、アカネズミなどの巣穴など、県立博物館の田中 浩先生から説明を受けながら、哺乳類痕跡を中心に観察します。

下記の日程で開催します。事前に、田中先生 (携帯) または 090-7971-6843 増野 (090-8997-3368, kmashino@js4.so-net.ne.jp) までお申込ください。

○集合場所: 10:00 山口市常栄寺駐車場 ○日程: 観察会 10:00~12:30 (解散)

アナグマの巣穴を のぞいてみよう!



巣穴の主 ニホンアナグマ

□ エヒメアヤメ観察会 (自生南限地・防府市西浦) 令和4年4月10日(日)

防府市の公開日が決まりましたら、再度、お知らせ致します。ぜひ、ご一緒しましょう。

□ かたつむり観察会 令和4年6月26日(日) (本部と共催)

場所: 岩国市高森・二井寺山

□ 体験研修「人と森林との関わりを学ぶ」 令和4年10月初旬(土)

会場: 京都大学フィールド科学教育センター徳山試験地 ほか

森林のはたらきと私たちの生活との関わりについて、体験実習や講義を通して学ぶ京都大学と施設のある周南市が連携して開催する公開講座への参加。詳細が決まりましたら正式に募集案内をお知らせします。

○対象・定員: 中学生以上、25名 ○参加費: 無料

愛媛県皿ヶ嶺・筒上山の植物 (その2)

南へ向かって尾根を下って行く時は爽快な気分だった。途中トサノミツバツツジが咲いているところで同行者が撮った写真に筒上山が写っている(左下)。



かなり低い所まで降りた所に丸滝小屋がある。ここにはトイレもある。ここから東に下って行くと鉄製の栈道がかなり続く(右上)。ツクシシャクナゲがあちらこちらに見える。



栈道が終わると間もなくお目当てのシロヤシオ(ゴヨウツツジ)が出てくる。風が強くて写真が撮りにくかったが、何とか写した(左上)。ここでスナップ写真を撮った(右上)。シロヤシオは、100本以上は有ったと思う。大群生だ(下)。

シロヤシオが終わって今度はイシツチテンナンショウが2株重なって出てきた(右)。大変珍しい物のような。小葉には波状の鋸歯がある



が、まれに全緑のものもあるそうである。

この付近だろうか後ろから付いてきた参加者の一人がキイロスッポンタケのような写真を撮っていた。それにしても茎の部分が白すぎる。キノコの図鑑ではかなり稀だと書かれている(左下)。



三波川変成帯でよく見られる石が出てきた。金属を含んでいるようだ(右上)。少し坂を上り始めたところにキレンゲショウマがある(左下)。他の植物と共生していて花が咲いていないと見落としてしまうが、昨年下見に来た時に同伴した別の10人くらいのグループの一人が、キレンゲショウマがあると言っていたので注意して見つけたのである。



間もなく急な岩場がありツクシヤクナゲがまた出てきた(上)。

急坂を登ると城のような巨大な石垣が出てくる(次のページ左上)。高知の拠点を置く大峰宗覚心寺派の修行道場である。来る途中何人もの修行僧らしき人達に出会った。

令和4年度 第1回役員会議事録

◎ 出席者 黒田、大田、永井、蔵田、松原、増野、植田

1 令和4年度 定時総会について(役割分担)

会計 → 大田、 受付 → 松原、 司会、進行、議長 → 植田。

2 機関誌の郵送用封筒について

経済的な面で概ね好評 紙 → ビニール(透明)へ移行。

3 みどりの風113号について

原稿は出来るだけ早く送っていただくと有難い。

4 定時総会の担当支部について

回し方 …… 県内を6支部に分け、1～3支部を東部、4～6支部を西部とする。そして、東部、西部を隔年交代で回していく。

東部 3→2→1。 西部 6→5→4。

2020年→4支部、 2021年→2支部、 2022年→6支部

2023年→1支部、 2024年→5支部、 2025年→3支部

の予定。

5 役員改選について

女性役員を今後、積極的に登用していきたい。

《 編集後記 》

新春号をお届けします。昨年もコロナ禍で明け暮れました。特に、昨年末には、オミクロン株が新たに出現して話題となりました。また、昨年はCOP26の会議、SDGs等の言葉等、地球環境を取り巻く世界でも動きがありました。

私達は現在、将来に向けて地球環境と、どう向き合わなければいけないかを一人ひとりが考えなくてはならない時に来ていると思います。

今年もコロナと向き合う事になりそうですが、健康に留意されましてフィールドワークを探求していただきたいと思います。(U)

山口県自然観察指導員協議会機関誌
<みどりの風>

■発行 山口県自然観察指導員協議会
会長 大田 和彦

〒744-0043 下松市東陽 2-2-5

Tel(Fax)0833-46-0103

■機関誌編集長 植田 高弘

〒759-6603 下関市安岡町 8-14-21

Tel(Fax)083-258-2706

令和 4年度活動計画

月	本部行事	1支部	2支部	3支部	4支部	5支部	6支部
1							9(日) 下関市勝山
2							27(日) 阿武町惣郷の神宮山
3	<ul style="list-style-type: none"> ・第2回役員会 (下松市中央公民館) ・みどりの風114号発送 			19(土) 野生哺乳類の調査フィールドの観察		未定：市園芸センター訪問	20(日) 十種ヶ峰のフクジュソウ、ミスミソウ。
4	<ul style="list-style-type: none"> ・カタクリ自生地保全活動 (寂地山) ・29(金) カタクリ定点観察会 (寂地) 		<ul style="list-style-type: none"> ・カタクリ自生地保全活動 (寂地山) ・29(金) カタクリ定点観察会 (寂地) (本部と共催) 	10(日) エヒメアヤマメ観察会 (防府)			10(日) 島根県大田市大江高山のギフチョウ、イズモコバイモ、ミスミソウ、スマレサイシン、アケボノフミ
5	<ul style="list-style-type: none"> ・小五郎山登山道整備 (岩国市) ・ヒゼンマユミ自生地保全活動 		<ul style="list-style-type: none"> ・小五郎山登山道整備 (岩国市) (本部と共催) 			ヒゼンマユミ自生地保全活動	7(土) 8(日) 江舟岳のホンシャクナゲ観察会
6	<ul style="list-style-type: none"> ・第3回役員会 (下松市中央公民館) ・26(日) カタツムリ観察会 (岩国市) ・みどりの風115号発送 			26(日) カタツムリ観察会 (岩国市高森) (本部と共催)			4(土) 5(日) 大分県涌蓋山、牧ノ戸付近のスキー場

月	本部行事	1支部	2支部	3支部	4支部	5支部	6支部
7	<ul style="list-style-type: none"> ・切戸川観察会 (下松市) ・セミの脱け殻調査 (岩国市吉香公園) 	<ul style="list-style-type: none"> ・セミの脱け殻調査 (岩国市吉香公園) (本部と共催) 	<ul style="list-style-type: none"> ・切戸川観察会 (下松市) (本部と共催) 				17 (日) 鹿野氷見神社シロテンマ、ミヤマトベラ、タチカモメズル、カヤラン 24 (日) 寂地山
8	<ul style="list-style-type: none"> ・緑の少年隊交歓大会 (徳地青少年自然の家) 						11 (木) 岩国市タコノアシ広島県廿日市市極楽寺ホンゴウソウ、シヤクジョウソウ、ノカンゾウ
9	<ul style="list-style-type: none"> ・第4回役員会 (下松市中央公民館) ・セツブンソウ自生地観察会 (岩国市広瀬) ・みどりの風11.6号発表 	<ul style="list-style-type: none"> ・セツブンソウ自生地観察会 (岩国市広瀬) (本部と共催) 	<ul style="list-style-type: none"> ・セツブンソウ自生地観察会 (岩国市広瀬) (本部と共催) 	人と森林との関わりを学ぶ (周南市京都大学演習林)			11 (日) 萩市佐々並小木原公園の湿地タヌキモ、イヌタヌキモ、ミズトンボ他
10	<ul style="list-style-type: none"> ・カタクリ自生地保全活動 (寂地山) ・小五郎山登山道整備 (岩国市) ヒゼンマユミ自生地保全活動 		<ul style="list-style-type: none"> ・カタクリ自生地保全活動 (寂地山) ・小五郎山登山道整備 (岩国市) (本部と共催) 			ヒゼンマユミ自生地保全活動	29 (土)、30 (日) 鳥取県水ノ山の紅葉 裏大山の紅葉 城崎温泉
11	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度会計監査 ・令和5年度第1回役員会 ・令和5年度定時総会 						
12	<ul style="list-style-type: none"> ・セツブンソウ自生地観察会 (岩国市広瀬) (本部と共催) 	<ul style="list-style-type: none"> ・セツブンソウ自生地観察会 (岩国市広瀬) (本部と共催) 					
							6月24日～27日 夕張岳、アポイ岳、襟裳岬 白老アイヌ部落、昭和新山